

天栄中だより

鈴鹿市立天栄中学校
510-0258 鈴鹿市秋永町 1839
Tel 059-386-0444 Fax 059-386-0445

100の生き方に触れる

本校の1,2年生は朝学活に読書の時間を設けています。また、休み時間の少しの時間を利用して本を開いている生徒も見かけます。私が驚いたのは、昼休みの図書室の盛況ぶりです。多くの生徒が図書室を訪れ、本を読んだり、探したり、借りたりしています。

読書は、思考の引き出しを増やしてくれます。そして、人生で迷ったり悩んだとき、主人公や登場人物の生き方、考え方、言葉が力になったり、道しるべとなり心に豊かさを与えてくれます。今でこそ読書は趣味の一つといえますが、私が中高生の頃は、全くと言ってよい程教科書以外の本には、触れたことがありませんでした。

私が本に親しみを持つようになったのは大学2年生の頃でした。私は大学で寮生活をしていました。150名ほどの男子が、8畳の部屋に先輩と後輩合わせて3~4名ずつ振り分けられていました。今思うとよくあのような生活が続けられたものだなと思います。テレビは2つの談話室に各1台ずつ。つまり150人に計2台。よって、自分の好きな番組が見られるわけでもなく、寮での楽しみといえば友人とのたわいもない会話や読書でした。

最初に夢中になったのが『竜馬が行く』(司馬遼太郎 著)でした。幕末の混乱期、日本を立て直そうと奔走する坂本竜馬の生き様や人間味のある姿に引き込まれ、あっという間に全8巻を読み終えました。竜馬の生き方や人間性は真似できるものではありませんが、ひとつの憧(あこが)れとして、私の心に深く刻まれたのは間違いありません。

よく「出会い」が人の将来や生き方の方向性を決める要因になるといわれています。「良き友」、「良き師」、「良き本」との出会いが生き方の幅を広げます。人生100年といわれる今日でさえ、生きている間に経験することなど限られています。しかし、100冊の本を読めば、100通りの生き方や考え方に触れることができます。

若い時は、少ない経験、材料で物事を短絡的に考え、判断しがちです。しかし、あなたたちが知らない世界、考え方、人との触れ合いが本の中には満ち溢(あふ)れています。今こそ、自分を見つめ直し、新たな可能性を切り拓くためにも、本を手にとってみてはどうでしょうか。そこにはきっと、思いがけない発見や出会いがあるはずです。

◆私のお勧め本◆

読書の秋

『下町ロケット』池井戸潤 著

テレビドラマ化されたので知っている人もいます。直木賞受賞作です。大企業のロケット打ち上げ計画のカギを握るのは町工場の技術者たちが開発した特許技術。その特許技術をめぐる大企業と町工場の技術者たちのせめぎ合い。感動ものです。

『ボックス』百田尚樹 著

百田尚樹さんの代表作といえば『永遠の0』(これもお勧め!)ですが、ここでは『ボックス』を紹介します。高校のボクシング部を舞台とした作品。この作品を読んで、若いうて素晴らしいことだと思いつくづきました。多くの人との出会いを背景に少年たちの友情を感動的に描いたスポーツ小説です。

『武士道シックスティーン』 誉田哲也 著

日本舞踊から剣道に転向した早苗と剣道のエリート香織。性格も剣道のスタイルも対照的な2人の女子高生をユーモラスかつ爽やかに描いています。お互いに切磋琢磨しながら成長していくストーリー。続編に『武士道セブンティーン』『武士道エイティーン』『武士道ジュレレーション』があります。



『ジェノサイド』 高野和明 著

イラクで戦うアメリカ人傭兵と日本で薬学を専攻する大学院生。全く無関係だった2人が全世界を舞台にして人類の未来をかけた戦いを繰り広げる。「隣人と仲良くするより、世界平和を叫ぶほうが簡単だ!」という言葉が印象的でした。

図書巡回指導員さん、図書ボランティアさんありがとうございます

本校では、図書巡回指導員として埜(たお)さん、図書ボランティアとして古野(ふるの)さんのお二人に読書推進活動・図書館整備・図書管理等でお世話になっています。

皆さん気づいていますか。東館と本館の階段踊り場に、詩を添えた季節感あふれる作品が掲示されていることを。これは古野さんの手作りの作品です。「少しでも本に興味を持ってほしいな」という思いにあふれています。読書の秋です。スマホやゲームの時間を少し読書にあててみてはどうでしょうか。

本館



東館



天栄中学校区児童生徒交流あいさつ運動



先々週から先週末にかけて「天栄中学校区児童生徒交流あいさつ運動」(天名小9/1, 栄小9/3, 郡山小9/8, 合川小9/11)を実施しました。

それぞれの小学校の卒業生である本校の生徒会役員・生活交通委員と職員がお伺いし、児童会の子どもたちと一緒に登校する児童に「おはようございます」と挨拶をしました。

実施の判断が難しい天気の日もありましたが、参加してくれて本当にありがとう!

